

平成27年度廃棄物系バイオマス利活用導入促進のための説明会(関西地区)

2015-1-8
廃棄物資源循環学会

[趣旨] 廃棄物系バイオマスの利活用は、循環型社会の形成だけでなく、温室効果ガスの排出削減により地球温暖化対策にも資することから、地域の特性に応じた適切な再生利用等を推進することが必要である。環境省では、その推進を図るべく、市町村等によるバイオガス化システムの普及加速化に向けた取組等を進めているところである。このたび、市町村等の担当者等を対象にして、環境省による取組や市町村等の事例の紹介等を通じて、バイオガス化システムに係る普及啓発を図るための説明会を開催する。廃棄物系バイオマスの利活用を検討中の市町村等の担当者をはじめ廃棄物処理に関わる関係者はぜひご来場いただき、活発なご議論からより良いシステムの構築を図りたい。

[主催] 環境省、廃棄物資源循環学会

[日時] 2016年2月29日(月) 13:00~17:00 (受付は12:30より開始)

[会場] 京都JA会館5階 501会議室(京都市南区東九条西山王町1番地)

地図:<http://kyoto-ja-kaikan.com/access/> 075-681-4299

[交通] JR京都駅より徒歩6分

[定員] 150名(事前申込み制)、自治体関係者を優先

[会費] 無料

[参加申込み] 学会ホームページ(http://jsmcwm.or.jp/?page_id=9330)から申込みください。

[プログラム]

13:00~13:10	開会の挨拶	廃棄物資源循環学会 金子泰純(関西支部長)
第1部		座長 金子泰純(和歌山大)
13:10~13:30	環境省における廃棄物系バイオマス利活用の方向性について	廃棄物対策課(環境省)
13:30~13:50	廃棄物系バイオマス利活用導入マニュアルの要点整理	河添智(㈱日水コン)
13:50~14:10	再生可能資源としてのバイオマスとその展望	酒井伸一(京都大学)
第2部	事例紹介(プラント運転中)	座長 高岡昌輝(京都大学)
14:10~14:30	一般廃棄物(生ごみ・紙ごみ)によるメタン発酵及び発電	高岡好和(南但広域行政事務組合)
14:30~14:50	防府市の取組み	中村和寛(防府市クリーンセンター)
14:50~15:00	休憩	
第3部	事例紹介(プラント計画)	座長 高岡昌輝(京都大学)
15:00~15:20	京都市の取組み	渡邊晋一郎(京都市環境政策局)
15:20~15:40	足寄町バイオマスエネルギーセンター構想	井上嘉明(足寄町経済課)
15:40~15:50	休憩	
第4部	今後の展望	
15:50~16:50	パネルディスカッション コーディネーター:酒井伸一(京都大学)	パネラー:上記講演者
16:50~17:00	閉会の挨拶	廃棄物対策課(環境省)

以上